

やまぶら

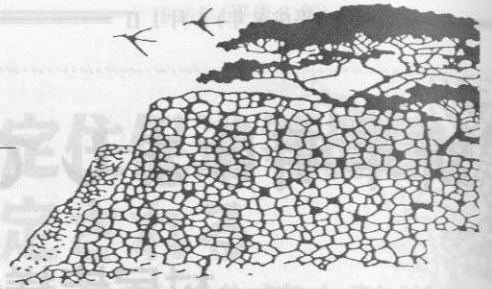
◆ 広報

1

1996

No.242

毎月1日発行



●今帰仁村の人口
 男 4,839(-12) 女 4,830(-3) 計 9,669(-15)
 世帯数 3,212(0) 平成7年11月末現在

謹賀新年



大きくはばたけ 今帰仁っ子

村民憲章

- ◆、みんなで守ろう 恵まれた自然と文化遺産を
- ◆、みんなでつくろう うるおいとやすらぎのある村を
- ◆、みんなで育てよう のびゆく力と豊かな心
- ◆、みんなでめざそう 健康で希望に満ちた村を
- ◆、みんなで築こう 平和で明るい活力のある村を

新年明けましておめでとうございます

村民皆様のご健勝と 繁栄を

21世紀を展望する新たな年に

むらづくり ふるさとづくり 夢づくり

今帰仁村長 上 間 博 安



村長 上間 博安

内外から注目を集めています。また、戦後五十周年記念事業として写真展、映画、平和学習会などを企画しまして平和の誓いを新たにしました。

さて今年、地域のふれあいの場と若者の就業の場を拡大し若者が積極的にロマンとやる気をもって定住できるむらづくりを

新年明けましておめでとうございます。村民の皆様には希望に満ちた新春をお迎えのことと、心からお慶びを申し上げます。
また、村行政にひとかたならぬご理解とご協力をいただきまして、心からお礼を申し上げます。

「特定地域における若者定住等促進緊急プロジェクト計画」を強力に推進いたします。リフレッシュファミリーパークなきじん整備事業を導入し、総合運動公園に、屋内スポーツ広場(体育

館)、ふれあい広場(子ども遊び場)などを建設する予定でございます。

また、古宇利架橋の建設や

運天港の整備、農業基盤の整備、福祉の充実、生活環境整備、教育文化、スポーツの振興等を積極的に推進して参りたいと思っております。

今年も村民を主体とした村民のための行政に取り組み、二十一世紀を展望する新しい時代の発想で、むらづくり、ふるさとづくり、夢づくりにまい進していきたいと思っております。

どうか本年も一層のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆

様のご健勝と繁栄を心から祈りいたしまして、年頭のごあいさついたします。

○総務課長

○企画財政課長

○税務課長

○住民課長

○厚生課長

○経済課長

○建設課長

○水道課長

○議会事務局長

○学校教育課長

○社会教育課長

○農業委員会事務局長

○給食センター所長

玉城 光盛

山城 清光

島袋 光雄

吉田 清尊

玉城 之典

大嶺 英恭

田港 朝茂

玉城 吉信

仲尾次吉澄

玉城 真光

平安 常康

玉城 修

諸喜田展生



助 役 大城 勝



収入役 仲里吉徳



教育長 西島一將

特定地域における若者定住促進等緊急プロジェクト計画 指定される

総合運動公園などで体育館・プールの温水化等を整備

リフレッシュファミリーパークなきじん整備計画配置図



「特定地域における若者定住等促進緊急プロジェクト計画」が指定された。

本村では、地域のふれあいの場と若者の就業の場を拡大し若者が積極的にロマンとやる気をもって定住できるむらづくりを目ざして計画を進めてきた。

「若者が帰ってきたくなる むらづくり、住んでみたいむらづくり」と本村の前期基本計画で進めている「むらづくり」ふるさとづくり、ゆめづくりを推進実現のために、村総合運動公園を中心に地域スポーツレクリエーション広場や健康づくり、リフレッシュの場整備(リフレッシュファミリーパークなきじん整備事業)を推進し、平成八年度より、事業着工の予定である。内容は次のとおり。

一 事業の概要

リフレッシュファミリーパーク整備事業は、健康で心豊かなおのいのある生活に対する対民ニーズに因應するための三エリアに分けて整備を行う。

- ① 屋内スポーツ広場(体育館) 二二五三㎡
- ② ふれあい広場 一式
- ③ 村民の浜 一式

二 事業の効果

① スポーツを通してさわやかな汗を流し、仲間作りや健康増進を図ることができ

② ふれあいとにぎわう憩いの場を作り、世代間交流を図り、豊かな心を育て本村が快適で若者に「住みたいむら」になる期待ができる。

③ 村民の浜を合せ整備することにより、新たなイベント交流ができる。

④ 施設管理や運営等(インストラクター)としての若者の雇用の場が創設される。

⑤ イベント開催により、村民と対外来訪者との交流が期待できる。

三 施設の内容

① 屋内スポーツ広場 公園の施設の充実化を図るため、体育館、管理棟及び展望デッキを整備する、体育館はバスケットコート二面とトレーニングルーム等を設ける。

② ふれあい広場 子どもの遊び場として位置付けて、木製デッキ上に四阿パーゴラ等の休憩施設を配置し、遊具や噴水、流れ、池などの整備を図る。

③ 村民の浜 村民の浜と公園との連絡道路やトイレ等の整備を図り、海浜部におけるレクリエーション活動の利便性を高める。レクリエーション・スポーツ施設改修事業 (プール温水化・ホッケー場一部全天候化)も同時着工。

心身のリフレッシュを図るには、いつでも天候にあまり影響されない施設の整備が必要で

村では、平成九年度の完成にむけてプールの温水化・ホッケー場の一部全天候化を図り村民がいつでも自由に利用できる施設の完成をめざす。

学対シリーズ(20)

第7年次会
実践発表会

感動を与えた

児童生徒・地域PTAの実践発表

「徹すれば光る」の合言葉の下

「知・徳・体の調和のとれた幼児児童生徒の育成のため学校・家庭・地域・行政がどのように取組を展開すればよいか」を研究主題に本村の学

方向上対策実践発表会が十二月二日(土)、コミュニティセンターで行われた。

本村では、昭和六十三年から七年間、幼児児童生徒の基礎学力向上のため、学校、家庭・地域が一体となった具体的取組が展開され、成果を上げてきている。

当日は、村内各学校の先生をはじめ、保護者や地域の方二百人余の参加の下、児童生徒や字PTAの実践事例の発表が行われた。

実践発表に先だち行われた開会行事で、西島一將教育長(学対委員長)は、「基礎学力の向上は、幼児児童生徒が心豊かに、たくましく生きるための力として、永久不変の命題である。今後も重点施策に掲げ、学校、家庭・地域

行政が連携を図りながら具体的な展開をしていきたい」と取組の再確認と関係者への協力について述べた。

次いで、学校教育指導主事から、「今、学校、家庭・地域が子どもたちに何を大切にしていけばいいのか」について学力向上対策の基本的な考え方や現状について報告が行われた。

中でも、読む力がすべての教科学習の土台になる力であると、本村学対の重点実践事項「朝読み・夕読み」の継続実践と今年度からスタートした毎週金曜日の「読書の日」に親子で読書に親しんで欲しいと訴えていた。

続いて今帰仁小学校教務主任、伊礼健教諭と研究主任名嘉光子教諭から「基本的生活習慣の確立を目指して」と題して報告が行われた。

ズムを整え、本読みや家庭学習の習慣化を目指した取組が発表された。

次に、小中高等学校の児童生徒十一人による実践発表が行われた。朝読み・夕読みや家庭学習、読書など、今、努力していることについて、内容の濃い発表があり参加者に感動を与え、拍手で讃えられていた。

北山高校二年生の大城洋子さんは、何をするために北山高校に進学してきたのか。再確認をし、「今、頑張らねば生涯の後悔になる。今は、現役で大学に合格すること。それが大きな目標である」と、自分自身に鞭打って努力していると結び、参加者から激励の拍手を送られていた。

地域における実践発表は、兼次小中学校PTAの仲里厚子さんと仲宗根重光さん、湧川小中学校PTAの東恩納寛政さんと仲宗根美和子さんが行った。

◇与那嶺PTAでは、本を身近に感じること、朝読み・夕読みの定着を目指す。本の読み聞かせなど親子で活用し、心豊かな子ども育成の場とする等、二つの目的を持って「与那嶺児童文庫」の設置をしたこと。

公民館の放送施設を利用して朝読み放送を行い、家庭で本読みの定着、発表力の向上を図っているなど、地域活動で効果を上げている事例が

発表された。

◇湧川PTAでは、学対地域教育懇談会に工夫を凝らし、元名護市教育長比嘉太英先生を招いての講演を入れ、有意義な懇談会が開催できたこと。親子の絆を深め、名作から学ぶことを目的とした「親子映写会」では、小中学生、父母、地域の方々七十人余が参加、充実感に満ちた学習会が開催できたこと等の事例発表が行われた。

実践発表者

学校名	学年	名前	発表題目
兼次小	3	玉城 知治	ほくの家庭学習
今帰仁小	2	金城 寛俊	読書って、楽しいな
		與那嶺 透	夢に向かって、その倍の努力を
	4	上原沙希子	できるまでねばる心で、雲に乗ろう
		岸本江利香	みんなで取り組んだ努力と継続 ——家庭学習——
		大城 千明	
		大城 玲香	
川上千都瀬			
今帰仁中	2	徳満 裕美	私の夢
古宇利中	1	玉城 美和	部活動と家庭学習
北山高	2	大城 洋子	今、努力していること
兼次小中PTA	与那嶺	仲里 厚子	PTA活動、子ども会活動を通して
"	"	仲宗根重光	PTA活動、子ども会活動を通して
湧川小中PTA	湧川	東恩納寛政	PTA活動、子ども会活動を通して
"	"	仲宗根美和子	PTA活動、子ども会活動を通して

一人暮らし老人を激励

三百八十四人が一人暮らし

平成七年の九月末現在、村内の六十五歳以上の人口は二千二百二十一人で総人口に占める割合は、二十一・九一％に達し、超高齢化社会を向かえている。その内一人暮らし老人は三百八十四人(十八・一％)である。

村社会福祉協議会(島袋政春会長)は十二月一日、村コミュニティセンターで一人暮らし老人をお招きして激励会を開催した。

激励会には一人暮らし老人約二百人が参加し、村営中央保育所園児による七月エイサーなどのアトラクションやユンタクを楽しんだ。

主催者を代表して島袋会長は「淋しさや不安・孤独感をなくし、同じ境遇の仲間との交流を深め親睦をはかって下さい」とあいさつ。また、上間博安村長は「皆さんが安心して暮らしていけるよう福祉サービスを積極的に推進します。これからも淋しがらずに生きがいをもって頑張ってください」と激励した。



▲舞台のアトラクションもミブリーした。

明るい選挙推進委員に委嘱状を交付



▲選挙管理委員長から委嘱状が交付された。

今帰仁村明るい選挙推進協議会が十一月十五日開かれ、新しい推進委員十人に眞栄田義男選挙管理委員長より委嘱状が交付され、会長に立津政永さん、副会長に西平良子さんを選出した。

委員は選挙が公正明朗に行われるよう推進に努める。任期は二年。

職名	氏名	住所	職業
会長	立津 政永	天底1243番地	農業
副会長	西平 良子	与那嶺141	公民館書記
委員	親川 恵一	今泊145	国家公務員
"	玉城 清	湧川337	農業
"	謝花 喜信	越地145	農業
"	嶺井 雄二	玉城641	地方公務員
"	金城 寛樹	謝名256(玉城アパート)	"
"	桃原 秀樹	仲宗根91-2	"
"	新城 副子	今泊3053	公民館書記
"	仲村美奈子	玉城501-1	地方公務員

与那翼君 全国入賞

「私のアイデア貯金箱コンクール」



与那翼君と作品

貯蓄への関心を高め、児童の造形的な創造力を延ばす目的で毎年郵政省が行っている「私のアイデア貯金箱コンクール」で与那翼君(天底小五)が貯蓄広報中央委員会会長賞に輝いた。同コンクールには全国から二百万点以上もの応募があり、この賞を受賞できるのは二点。与那君の作品は沖縄の大綱引きをアレンジした力作。

安田榮蔵さん

学校安全教育功労賞を受賞



安田榮蔵さん

学校安全研究協議会が十一月二十八日、浦添市社会福祉センターで開かれた。その中

で村教育委員会の安田榮蔵主任指導主事は県学校安全教育推進協議会より平成七年度学校安全教育功労者として表彰された。安田主任指導主事は学校における安全教育及び安全管理の充実に努め、多年にわたり児童生徒の育成に功貢された。

村・県民税申告日程

字名	月日	曜日	時間
今泊	1月30日	火	今泊~運天 9:00~15:00
兼次	1月31日	水	
諸志	1月31日	水	納税は みんなの暮しの 大きな支え
与那嶺	2月2日	金	
仲尾次	2月2日	金	
崎山	2月6日	火	
平敷	2月6日	火	
越地	2月7日	水	
謝名	2月7日	水	
仲宗根	2月9日	金	
玉城	2月14日	水	
呉我山	2月14日	水	
湧川	2月15日	木	納めて築いっしょの道あの橋この学校
天底	2月16日	金	
勢理客	2月20日	火	
渡喜仁	2月20日	火	
上運天	2月21日	水	
運天	2月22日	木	
古宇利	2月21日	水	10:00~16:00

※場所は各字公民館

村・県民税の申告を!

今帰仁村 あなたの税で明るい未来



今年も村民税・県民税の申告の時期になりました。申告書は、三月十五日までに村に提出するようになっていきます。別表のとおり各字公民館で申告相談、指導、受付を行います。みなさま方のご協力をお願いいたします。所得の申告をしますと:

平成八年一月一日現在今帰

申告書を提出しなければならぬ人

- ① 所得証明、課税証明等の発行ができます。
- ② 健康保険税の減免や国民年金の申請免除審査を受けることができます。
- ③ 児童手当、児童扶養手当の申請ができます。
- ④ 保育所の入所申請、村営住宅の入所申請等ができます。
- ⑤ 給与所得者で、平成七年中に退職した人。
- ⑥ 給与所得者で、雑損控除、または、医療費控除などを受けようとする人。
- ⑦ 給与所得者で、年末調整後に扶養親族等に異動のあった人。

- ⑧ 大工、左官、塗装工、土木工、建築手伝などの日雇労働者で、給与支払者から給与支払報告書の提出がされていない人。

申告にもってくるもの

- ① 印鑑
- ② 給与所得者は、源泉徴収票(ない人は、給与支払証明書)。
- ③ 営業、農業、その他事務所得の収支明細書。
- ④ 不動産収入(軍用地代、家賃等)の収支明細書。
- ⑤ 利子、配当所得などの明細書。

- ⑥ 平成七年中に支払った生命保険料、国民健康保険税、国民年金保険料、農協共済医療費等の領収証。
- ⑦ 雑損控除のある人は消防署の証明書。
- ⑧ 勤労学生の場合は、在学証明書。

所得税の申告について

平成七年分所得税の確定申告は、平成八年二月十五日から始まります。申告期限は平成八年三月十五日までとなっていますが、期限間近になりますと税務署は大変混雑しますので、確定申告はできるだけ

け早めにお済ませ下さい。



平成7年度 納税表彰式

十三字を表彰

村税の納税思想の高揚を図り、納税成績の向上を旨とし、平成七年度村納税表彰式が十一月二十九日、村中央公民館で開催され、村内の各区長をはじめ、関係者多数が出席した。

今回、九十五%以上の納税成績を納めた字は、去年と同じ十三字でしたが、百分が三字から七字に増えた。特に古宇利は前年に比べ十二・九%の伸びを示めし、納税に対する字民の意識が高まった。一方、二字は十五%以上も落ち込み、今後に課題を残した。表彰された字は百分が与那嶺、越地、勢理客、渡喜仁、上運天、運天、古宇利、九五%以上は今泊、謝名、玉城平敷、崎山、仲宗根でそれぞれ上間博安村長から賞状と金一封が贈られた。



「健康は第一の富である」と、アメリカの哲学者はいいました。故に、私達は健康で五体満足の体を持って生まれ、来た事に感謝し、一生涯その体を大切にしていける事に責任を持たなければなりません。しかし、人間とは皮肉な事に、そう考えたとしても、行動で示そうとする人は多くはいません。現に私達は、健康であるがために、健康である事があり難さを忘れ、また、健康である事自体、当たり前だと

考える様になってきてはいないでしょうか。何不自由なく一日を過ごせる私達とは違い、いつでも障害と闘いながら、一日一日を精一杯生きている人達がいるという事を、私達は真剣に考えた事があるでしょうか。おそらく考える人は、少ないと思います。私自身、考えた事はありませんでした。障害を持つ人達の事を、まるで他人事のように考え、自分には全く関係のない事だと

えていたからです。悪くいうと、おこつていたのかもしれない。そういう私に、父は、手話教室へ通う事を勧めてきました。今思えば、父は私に、生きるという事の厳しさを身をもって実感させ、また、その意味を分かってもらいたかったのだと思います。

なく過ごしているという様な事はありませんか。難儀だから、疲れるからといった様な言葉を口にし、その場その場でやるべき事から逃げ出す様な態度を、なにくわぬ顔で自然にとる事が日常化されてはいませんか。実際、私もそうです。清掃、委員会、係活動、何をする時でも精一杯取り組んだ試しはありません。私達には、色々な事を考え、それを具現化するために係活動し

生きるという事

北山高一年 友 寄 多希子

実行する事のできる健全な体があります。それなのになぜ、精一杯、物事を成し遂げようとしなのだろうか。おそらくそこには、健康である事に對して、やはりおこつている点があるからではないでしょうか。つけ加えて言う、最初に述べた、自分の体に責任を持つという事にいささか、矛盾を生じさせているのではないのでしょうか。健康だから、いつでもやりたい時に何でも出来ると思ひ、その場逃

れの良い考えで結局は、精一杯物事を成し遂げようとしないので。このことを、私に気付かせてくれたのは、二年間、共に手話を学んできた、障害者の方でした。二年間という歳月は長く、また、私にとって、とても貴重な時間でもありました。彼らと共に学び、時間を共有していく中で、私は、人間本来の純粋で汚れない心を身にしみて感じました。



聞こえない、しゃべれないという障害を負い、その障害と一生を共にしていく運命を持った彼らは、その事に対して、どう考え対応したのか。それを思うと、ただただ同情するだけでした。

しかし、その同情というものは、私が健康であるが故に、いつしか持ち始めていた優越感と同じものでした。私達は、彼らに同情するのではなく、手をさしのべ、協力していく必要があるのです。彼らは皆、それぞれに「生きる目標」を持ち、その実現を夢見て、いつも一生懸命に生きています。出来る事を、出来る範囲で精一杯成し遂げようとしています。私は、一日一日を精一杯生きている彼らの方が真に生きるという事を知り、はるかに深く人生の厳しさを、楽しさを知っているような気がします。私達は障害者より高い位置にいるのではなく、同じ位置にいるのです。私は、彼らに出会い、精一杯努力する事の素晴らしさ、そして、人間が人間らしく生きていく道を教えられました。喜怒哀楽があつてこそ人生です。いつでも、それを求め、歩んでいくの日々の積み重

無料法律相談

★玉城弁護士による法律相談を下記のとおり行います。

1. 平成8年1月17日(水)
2. 村コミュニティセンター

ねです。そして笑い、泣き、汗を流し、人生を起伏に富んで過ごすのが人間です。そしてその中に、楽しいと思う事、または、生きている事の感動を見出し出していくのです。彼らは皆、それを実行する事によって、障害を克服し乗り越えようとしているのです。

「死は人生の終末ではない。人生の完成である」と宗教改革者ルターは言いました。完成させるには、日々を精一杯生き、印象に残る出来事を造らなければなりません。ただ生きているだけでは無理です。いつでも、失敗を恐れずチャレンジしていく精神が必要です。改めて、彼らに出会えた事をうれしく思います。

第一回 国勢調査記念

国勢調査は大正九年十月一日を第一回目として、十年ごとの大規模調査(本調査)と中間五年目の簡易調査が行われてきた。これまで十五回行われているが、昭和二十年と二十二年は戦後の混乱と米國統治下にあったため沖繩では行われなかった。

国勢調査では国民一人ひとりの国籍・性別・年齢・世帯人員や職業など、個人の属性について調査を行っている。

これまで行ってきた国勢調査と他の資料による人口を記すと次の通りである。

- 大正9年 一四、一五九人
- 大正14年 一二、六〇九人
- 昭和5年 一三、〇五七人
- 昭和10年 一二、六八九人
- 昭和15年 一一、九一五人
- 昭和19年 一二、四二二人
- 昭和20政(国勢調査なし)
- 昭和25年 一五、三九八人
- 昭和30年 一三、七七五人
- 昭和35年 一三、三一九人
- 昭和40年 一二、五三一人
- 昭和45年 一〇、五〇八人

- 昭和50年 一一、一〇〇人
 - 昭和55年 九、五九三人
 - 昭和60年 九、四六五人
 - 平成7年 九、四八五人
- 今帰仁村の人口は多い時は戦前で一万四千人余(大正九年)、戦後のベビーブームの昭和二十五年の一万五千人余が上限である。今帰仁村の人口は昭和三十年代から急速に減少しつづけ、昭和五十五年の調査では一万人を割ってしまった。

下の写真は、『崎山誌』と『与那嶺誌』に掲載されている。大正九年に実施された第一回国勢調査の調査委員達の記念写真である。村役場が運天から仲宗根の現在地に移転したのは大正五年。移転後四年目の写真である。

後方には「今帰仁村役場」と掲げられ、左側に「第一回国勢調査記念」と張り紙されている。玄関の戸や窓はガラスでモダンな建物だった。これまで分かっている写真

の人物は、前列右一番目が仲村源次郎氏(崎山)、二番目が古波蔵源太郎氏(今泊)、前列左から二番目が仲宗根小次郎氏(与那嶺)、後列左から一番目が与那嶺豊吉氏(与



▲第1回国勢調査をした方々(大正9年)

那嶺)、二番目が与那嶺幸茂氏(崎山)、四番目が与那嶺新平氏(仲尾次)、右端が大嶺武彦氏(越地、当時謝名)である。

崎山の仲村源次郎氏の娘さんにあたる山城好子さんは、「運天に役場があった頃に書記をし、その後代用教員を勤めたが四十四歳で亡くなった」と語ってくれた。与那嶺新平氏は明治二十二年生まれで仲尾次区長や村議員、初回の国勢政調査委員や戦後の土地整理委員などを勤め、国勢調査委員としての功績で感謝状と銀メダルが贈られた。大嶺武彦氏は越地が謝名と仲宗根から分字(昭和十二年)したときの区長である。写真の十二名の方々は、国勢調査でどんな役割を果たしたのだろうか。十一名が着物袴で一人が背広姿の正装である。

大正九年第一回国勢調査に関わった有志の方々は、調査を通して将来の今帰仁の人口の動態をどのように予測していたのだろうか。

仲原 弘哲

(歴史文化センター)

保健婦だより



あなたの骨を守るために

つい先日の健康まつりにも話題になりましたが、村内の寝たきり老人の原因の半分は骨粗しょう症によるものです。骨粗しょう症とはカルシウムが不足して骨がスカスカになってもろくなる病気のことです。背中が痛む、腰が曲る、ちよっとしたことで骨が折れるといった症状は、寝たきりの原因になってしまつたのです。今回は予防法を中心に、皆さんの生活の中でできる方法を取りあげましたので、これを参考にして下さい。

骨粗しょう症とは

① カルシウムの多い食品を多く摂る。

カルシウムの多い食品といえば牛乳・チーズの乳製品、小魚類、豆腐などの大豆製品がよくすすめられますが、この他にも、芋、芋の葉、大根葉などにもカルシウムが多く含まれています。今まで牛乳を飲むとおなかゴロゴロする人でもこの中から一つぐらいは摂り入れられると思います。

② 毎日運動すること、晴れた日には日光を浴びること

さらにカルシウムの吸収に役立つビタミンDも摂りたいものです。これは卵、しいたけ、いわしなどに多く含まれていますのでこれらを一緒に摂るのがより効果的です。

③ つまづきにも注意

暮しの中でも転ばないよう段差に気をつける、足元は見えやすいように明るく、整とんを心掛ける。外出するときはつえが「転ばぬ先の杖」有効です。

「毎日こつこつ(骨骨)と骨に貯金しましょう」

皆さん、早速今日から始めてみてはいかがでしょう。

バカスの原因ではと思いがちですが、毎日1時間程度の日光浴は、皮下にあるビタミンDを活発にし、カルシウムの吸収に大活躍できます。ということは外で日光を浴びながら運動することは、骨が強くなるために、とても良いことであることがお分りに、なつたでしょう。

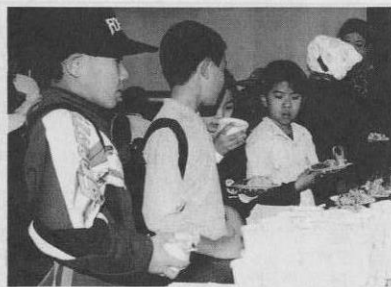


第5回

村健康まつり

食生活相談や健康コーナーなど

第五回村健康まつりが十二月九・十日の両日、村コミュニティセンターと村中央公民館で開催された。



▲ヘルシーコーナーは大人気。

まつりは村民一人ひとりが「自分の健康は自分で守る」という認識のもと、「寝たきりにならない為に」をテーマに、食生活相談や、私たちの健康コーナー、寝たきり予防コーナー、歯科相談、運天港から中央公民館までのウォーキング大会など多彩な催しが行われた。また、山城純子沖縄タイムス編集委員の「老いをみる」在宅福祉の現場からの講演会やアヤマバンドによるコンサートも行われ、大勢の観客が訪れた。

乳児医療費を助成します

乳児の保護者の経済的負担を軽減し、乳児の健康の向上と健やかな育成に寄与することを目的に満1歳未満の乳児の医療費を一部助成します。

手続きがまだの方は、早めに申請して下さい。

- 対象者 本村に住所を有し、かついずれかの健康保険に加入している乳児の保護者(生活保護、他の制度で助成を受けることができる人は除く)
- 助成を受ける期間 満1歳の誕生月の末日まで。
- 助成対象 保険診療による医療費の自己負担額(家族療養附加金、高額医療費の適用分は除く)
- 手続きに必要なもの
 - ・健康保険証
 - ・印鑑(認印)
 - ・保護者の預金通帳(指定金融機関)
- 手続き場所 村役場厚生課



今泊が優勝を独占

第二回少年少女スーパードッジ大会



各字の子どもの達の交流と未来を担う青少年の心身を健全でたくましく育てようと、第二回村少年少女スーパードッジ大会が十一月二十五日午後一時から、村総合運動公園ホッケー場で行われた。

大会は一・二年生の部、二・四年生の部、五・六年生の部に分かれ、男女混合で行われ、各字から四十二チームが参加した。高学年の五・六年生の選手は早いボール回しから敵をヒットしたり軽快な動きで

ボールを避けたり好試合が多かったが、一・二年生はボールの扱いがうまくいかなかったり、逃げ回ったりユーモラスたっぶりの仕草に父母たちは大喜びした。また、一・二年生の決勝は、勝負がつかず、選手七人によるジャンケンで競われ、最後の一人で決着がついた。

試合の結果は次のとおり。

- 一・二年の部
優勝—今泊B 二位—平敷
- 四・五年の部
優勝—今泊A 二位—今泊B
- 五・六年の部
優勝—今泊A 二位—越地

第二回子ども会綱引き大会

男子—諸志 女子—今泊Aが優勝

第二回村子ども会綱引き大会(村子ども会育成会主催)が十一月二十五日、村運動公園ホッケー場で行われ、男子十二チーム、女子十三チームが参加した。競技は一チーム八人編成(四年生以上)のト

ーナメント方式で競われ、選手たちは「ヨイショ!ヨイショ!」と掛け声合わせ渾身の力を込めて綱を引いた。それにつられるかのように、応援団からは盛んな声援が飛び交った。また、力の拍伸ばしたチーム同士の対戦は、なかなか勝負が決まらず見応えがあった。

男子—優勝—諸志
二位—湧川 三位—今泊A
女子—優勝—今泊A

男子—優勝—諸志
二位—湧川 三位—今泊A
女子—優勝—今泊A

二位—仲宗根A 三位—越地



渾身の力を込めてヨイショ!優勝した今泊Aチーム

募集

村営保育所入所児童

申し込みは一月三十一日まで

村営の今帰仁、仲尾次、中央、仲宗根の四保育所で

は、平成八年度の入所児童を募集しています。申込みの締切は、平成八年一月末日

です。希望者は、申込用紙に入所希望児の健康診断書

住民票謄本、源泉徴収票、及び課税証明(保育所入所

申請用)を添えて、村役場厚生課へお申込みください。

なお保育所の入所基準は次のとおりです。

保育所入所基準

保育所へ入所できる児童は、その家庭が次のいずれかに該当する場合です。

ただし、その家庭の母親以外の人が児童を保育できる場合は、除かれます。

1 家庭外労働

児童の母親が通常、家庭の外で仕事をしているため、その児童の保育ができない場合。

2 家庭内労働

児童の母親が通常、昼の

間家庭で児童と離れて日常の家事以外の仕事をしているため、その児童の保育ができない場合。

3 母親の出産等

母親が出産前後であったり、病気があったり、心身に障害があったりするのでその児童の保育ができない場合(証明書添付)。

4 病人の看護等

その児童の家庭に長期にわたる病人や、心身に障害のある人がいるため、いつもその看護にあたっておりその児童の保育ができない場合(証明書添付)。

5 家庭災害

火災、風水害、地震などで家を失ったり、破損したため、その復旧の間、児童の保育ができない場合。なお、申請書はすべて、もれなくご記入ください。

連絡先 村役場厚生課
☎五六二一〇一(代表)

村営住宅にあき家が発生した場合の入居候補者募集のお知らせ

平成7年度のあき家入居候補者の有効期間が平成8年3月31日をもって終了します。

つきましては、平成8年度のあき家入居候補者を次の要領で募集します。

あき家入居候補者とは

あき家入居候補者とは、有効期間の1年以内にあき家が生じた場合に入居できるという制度で、あき家が出ない場合には、無効になります。

募集戸数

- 湧川団地 1戸
- 天底団地 2戸
- 今帰仁団地(平敷) 2戸
- 兼次団地 1戸
- 与那嶺団地 1戸
- 勢理客団地 1戸
- 勢理客第2団地 1戸
- 謝名団地 1戸
- 山岳団地 2戸

申込方法

(1)受付期間及び場所

- ☆平成8年2月5日(月)から同年2月23日(金)まで
- ただし、募集定員に満たない場合は、随時受け付けます。
- ☆午前9時から午後5時までの間、総務課で受け付けています。
- ただし、土、日、祝祭日は休みとなっていますので御了承下さい。

(2)提出する書類

- ①住宅入居申込書
- ②所得を証明するもの(平成7年1月~12月までの1年分)
- ③納税証明書
- ④扶養証明書
- ⑤住民票謄本(世帯全部の写し)
- ⑥その他

*②所得を証明するものについては、同居する(村営住宅に入居しようとする)ものの中で、18歳以上の方は全員必要です。

申込資格

- 次のすべてに該当する方に限ります。
- (1)現に同居し、又は同居しようとする親族(婚姻届を出してないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者、その他婚姻の予約者を含む)があること。
- (2)月収額(同居親族の合算した所得)が次に定められた基準以下であること。
 - ①入居者親族の過去1年間における所得金額の合計から定められた金額を控除した額を12月で除した計算後の所得月収額が11万5千円以下であること。
- (3)現に住宅に困窮していることが明らかなること

選考方法

- (1)書類審査及び実態調査を行ない、募集戸数を越える場合は申し込み者を集めて抽選を行なう。

有効期間(あき家入居候補者として登録される期間)

- 平成8年4月1日から平成9年3月31日まで
- *詳しいことは、村役場総務課までお問合せ下さい。

☎56-2101



仲宗根向上会が 菊の展示会

仲宗根向上会(前田吉仙會長)は十一月二十五・二十六の両日、仲宗根公民館で第十二回菊花展示会を開いた。四月に会員全てに菊の苗を配布、それぞれ独自で玉造りに励み、そして七カ月後、丹精して育てた菊は色とりどりの美しい花を咲かせ、約百鉢が展示され、盛況を呈した。

1月10日は「110番の日」です。

[事件・事故・不審情報などあなたのすばやい
コールを待っています。]
みんなで守ろう今帰仁村

- ★各種相談・案内・情報提供は
- 総合相談 #9110又は 098-863-9110
- ヤングテレホンコーナー 098-862-0111
- けん銃 110番 098-867-1024
- 覚醒剤 110番 098-862-1483
- 暴力団情報 110番 098-862-0007
- 悪徳商法 110番 098-861-9110
- ファックス 110番 098-862-8110

沖縄県警察本部・本部警察署



▶ブラジル在住の嘉陽宗信さん(右)から上間博安村長に五十万円が手渡された。

- 村社会福祉協議会へ
- 新里カメさん(湧川三三三十一)より、米寿祝を記念して三万円。
- 嘉陽相備さん(在ブラジル湧川出身)より五百ドル。
- 第六回村親睦チャリティゴルフ大会(上間博安会長)より収益金五十万円。
- 村育英会へ
- 島袋光雄さん(謝名一九七)より人材育成へ四万円。
- 嘉陽宗信さん(在ブラジル湧川出身)より人材育成へ五十万円。
- ※ご芳志ありがとうございました。

ご寄付

村民カレンダー

1月/睦月

1996年



1/1 月	○元日 ○役場年始休日
2 火	○第18回新春ロードレース(9:00~総合運動公園) ○役場年始休日
3 水	○役場年始休日
4 木	○御用始め ○成人式(14:00~16:00コミセン) ○新年の集い(16:00~コミセン)
5 金	○幼児ことばの教室(土・日・祝祭日除く毎日9:00~17:00) ○ティサービス(土・日・祝祭日除く毎日9:00~17:00) ○区長会(14:00~役場2階会議室)
6 土	○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン) ○3学期始業式 ○防火デー ○乳児一般健診受付(13:00~14:00コミセン)
7 日	
8 月	○DPT(12:30~13:30コミセン)
9 火	
10 水	○心配ごと相談(13:00~17:00) ○110番の日 ○リハビリ(13:30~15:30コミセン)
11 木	
12 金	○3才児健診(13:00~14:00コミセン)
13 土	○学校図書館開放日(9:00~13:00各小学校) ○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
14 日	
15 月	○成人の日
16 火	○牛セリ(セリ市場) ○ツベルクリン反応(13:00~14:00コミセン)

17 水	○無料法律相談(10:00~16:00コミセン) ○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン)
18 木	○BCG(コミセン)
19 金	
20 土	○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
21 日	
22 月	○区長会(14:00~役場2階会議室)
23 火	○今帰仁村長距離月例会(17:30~運動公園)
24 水	○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○リハビリ(13:30~15:30コミセン)
25 木	○デイケア(13:30~16:00コミセン)
26 金	
27 土	○子ども会活動の日(学校休業日) ○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
28 日	○第3回沖縄県高校新人駅伝競争大会
29 月	
30 火	
31 水	○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○1才半健診(13:00~14:00コミセン) ○村営保育所申込み締切日

全国交通安全運動実施中(6日まで)

編集後記

■「サビア」はアマゾンの奥深くに棲む美しい蝶のこと。感激の再会や初めて会う親戚に涙した世界のナキジンチユ歓迎会。閉会のあいさつも終わり、半数以上が家路についた。ところが、そこへ琉装した三人の女性が慌てて駆け込んで来た。アー残念。

■三人の女性は世界のナキジンチユ代表としてシマンチユに琉踊を披露する予定が。でも、まだ大勢の人が残っており、早速、琉踊を披露した。あれ、見たことも聞いたこともない踊りと曲。それもそのはずである。異国ブラジルで作られた踊りと曲であるという。遠く異国の地から故郷沖縄を思いつつ作られた踊りと曲は、さびさびとして哀愁が漂っていた。踊り終ると大きな拍手と共にアンコールが起き、再び披露となった。その曲が「サビア」である。

■三人の女性はブラジル国で琉球舞踊の師匠である。(女性たちの遅れた理由は、テレビ撮影に時間が掛りすぎた為